

2020年2月3日

第19071号

## JTA 航空機追加導入について

日本トランスオーシャン航空株式会社(JTA、本社 沖縄県那覇市、社長 青木 紀将)は、1月21日にBoeing737-800型機を1機追加導入しました。現在12機保有しておりますが、今回の導入で13機保有となります。

この13号機導入により、定時性の大きな向上を見込みます。さらにゴールデンウィークや夏休み、年末年始など需給に合わせた増便、臨時便また国内・海外チャーター便などが設定しやすくなるなど、これまで以上に観光誘客を初めご利用されるお客様の利便性向上に貢献できると考えております。

今後、就航前整備、検査など諸手続きを終え、3月下旬の運航開始を予定しております。これからも引き続きJTAは品質向上に努めてまいります。



### 【13号機の詳細】

- メーカー: Boeing(ボーイング)社 737-800型機
- 座席数: クラスJ/20席 普通席/145席 合計/165席
- その他: 機内仕様や機内Wi-fiサービスなど、従来の機材と一部仕様が異なります。

以 上